

2016年8月7日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の安全情報(2016年32号)

リオ市内で邦人が被害者となる強盗、窃盗事件が発生

当館が8月7日に把握した、リオ市内における邦人被害は以下のとおりです。

- ① 8月1日(月)午後1時頃、日本人(短期滞在者)がリオ市の観光地である「ポン・デ・アスーカル」を訪れ、頂上に向かうゴンドラを利用していたところ、いつの間にか所持していたカバンの中からスマートフォン等貴重品を盗まれる「すり」被害に遭った。
- ② 8月6日(土)午後10時ころ、バレーボールの観戦のためマラカナン地区を訪れた邦人2名(男女)が、競技場付近の路上で、二人組(うち一人がけん銃を所持)に脅され、スマートフォン、財布等を強取された。邦人2名に怪我はなかった。
- ③ 8月6日(土)午後10時30分ころから0時30分頃までの間、邦人グループがリオ市イパネマ地区のレストランで夕食を取っていたところ、うち一名が、地面に置いておいたバッグ(パスポート、スマートフォン、デジタルカメラ等が在中)を盗まれる「置き引き」被害に遭った。

【当館からのアドバイス】

- カバン等自分の持ち物から目を離さないようにしましょう
- 外出する際は、なるべく華美な服装はさけましょう。
- 多額の現金を持ち歩かないようにしましょう。
- 常に自分が警戒していることを周りにアピールしましょう。
- スマートフォン、カメラ等は不必要な際にはカバン等に収納しておきましょう。
- 万が一、強盗に遭ってしまったら、決して抵抗せず、相手の要求に従って下さい。